

4月の植物 **コスミレ** *Viola japonica* Langsd. ex Ging



3月も終わり。野山では「すみれ」の花が咲き始めました。南向きの土手や道路際にはコスミレが沢山の蕾を開き始めています。すみれといえばあの濃紫色で唇弁の中央には白地に紫の筋が入る美しいスミレを思い浮かべますが、まだあのスミレは咲いていません。コスミレの花はスミレに比べて淡紫色のものが多く、場所によっては白っぽい感じの花もあります。草丈は低くふつう5から10cm、葉はやや丸みのある長三角形から長卵形で、表面は白っぽく濁った緑色、裏面は紫色を帯びるものと、淡緑色のものがあります。スミレに比べてあまり草丈が伸びないことからコスミレの名前がついたともいわれます。コスミレは一株につく花の数は多く、20輪も30輪も咲いた株は、まるで大きな花輪のような感じがします。花は4月いっぱいまで見られそうです。

白い花のものはシロバナツクシコスミレと言われます。 2016.3.16 小城市牛尾